

平成30年度事業報告書

1. 公益事業（一般会計）

I. 全国科学博物館活動支援事業

事業細目	内 容												
1. 全国科学博物館調査研究等助成事業	(1) 全国の科学博物館における調査・研究・教育普及活動等に対して直接助成を行った。助成件数 19件												
	(2) 科学博物館活動等助成事業報告書(27～29年度)の中から他館の活動の参考となる報告書を取りまとめ全国の科学系博物館に配布した。												
	(3) 「国際博物館の日」記念事業等に対して助成を行った。 ① 5月18日に実施された「国際博物館の日」事業に対し、案内用パンフレット制作に助成した。 ② 7月24日～27日に実施された「教員の日」事業の参加者に対しショップ商品の特別割引(10%)を行った。												
	(4) 国立科学博物館所蔵の三つのテーマに沿ったパネル等を活用し、地域博物館等において巡回展を実施した。 ノーベル賞を受賞した日本の科学者												
	<table><thead><tr><th>施設名</th><th>期 間</th><th>入場者</th></tr></thead><tbody><tr><td>北陸電力エネルギー科学館</td><td>30. 9. 29～ 30. 10. 21</td><td>5,590人</td></tr><tr><td>福島県環境創造センター</td><td>30. 12. 18～ 31. 1. 14</td><td>2,718人</td></tr><tr><td>吉野川市文化協会</td><td>31. 2. 12～ 31. 3. 17</td><td>1,729人</td></tr></tbody></table> 日本の生物多様性とその保全	施設名	期 間	入場者	北陸電力エネルギー科学館	30. 9. 29～ 30. 10. 21	5,590人	福島県環境創造センター	30. 12. 18～ 31. 1. 14	2,718人	吉野川市文化協会	31. 2. 12～ 31. 3. 17	1,729人
施設名	期 間	入場者											
北陸電力エネルギー科学館	30. 9. 29～ 30. 10. 21	5,590人											
福島県環境創造センター	30. 12. 18～ 31. 1. 14	2,718人											
吉野川市文化協会	31. 2. 12～ 31. 3. 17	1,729人											
	<table><thead><tr><th>施設名</th><th>期 間</th><th>入場者</th></tr></thead><tbody><tr><td>北極圏北見文化センター</td><td>30. 10. 3～ 30. 11. 11</td><td>1,202人</td></tr></tbody></table> ダーウィンを驚かせた鳥たち	施設名	期 間	入場者	北極圏北見文化センター	30. 10. 3～ 30. 11. 11	1,202人						
施設名	期 間	入場者											
北極圏北見文化センター	30. 10. 3～ 30. 11. 11	1,202人											
	<table><thead><tr><th>施設名</th><th>期 間</th><th>入場者</th></tr></thead><tbody><tr><td>高崎市少年科学館</td><td>30. 5. 3～30. 6. 3</td><td>6,230人</td></tr><tr><td>東金こども科学館</td><td>30. 7. 14～30. 8. 14</td><td>3,222人</td></tr><tr><td>吉野川市文化協会</td><td>30. 11. 12～ 30. 12. 16</td><td>2,662人</td></tr></tbody></table>	施設名	期 間	入場者	高崎市少年科学館	30. 5. 3～30. 6. 3	6,230人	東金こども科学館	30. 7. 14～30. 8. 14	3,222人	吉野川市文化協会	30. 11. 12～ 30. 12. 16	2,662人
施設名	期 間	入場者											
高崎市少年科学館	30. 5. 3～30. 6. 3	6,230人											
東金こども科学館	30. 7. 14～30. 8. 14	3,222人											
吉野川市文化協会	30. 11. 12～ 30. 12. 16	2,662人											
	(5) 科学系博物館職員により執筆された書籍『今、挑戦する博物館がオモシロイ』を全国の科学系博物館、大学図書館、都道府県中央図書館等に配布した。												

2. 全国科学博物館協議会との共同主催事業	(1) 海外科学系博物館視察研修に対して助成を行った。 カナダ・アメリカの施設を公式訪問 16名参加 実施日時：平成31年1月14日(月)～1月24日(木) (11日間) ① カナダ自然史博物館 (オタワ) ② カナダ航空宇宙博物館 (オタワ) ③ カナダ科学技術博物館 (オタワ) ④ オンタリオ・サイエンス・センター (トロント) ⑤ アメリカ自然史博物館 (ニューヨーク)  カナダ自然史博物館 (2) 第26回研究発表大会に対して助成を行った。 開催日：平成31年2月15日(金) 会 場：豊橋市自然史博物館 (豊橋市) テーマ：地域文化の核となる博物館～博物館活動におけるイノベーション 参加者数： 114名 (66館)
------------------------------	--

II. 科学情報の開発・普及事業

事業細目	内 容
1. 自然科学情報普及事業	全国の科学系博物館、大学・高専図書館、都道府県中央図書館、国立研究機関等へ自然科学情報誌「ミルシル」(国立科学博物館発行)を配布した。 年6回、1回あたり約1,700部(年約10,200部)
2. 自然科学活動等振興調査事業	ミュージアムショップの奥にある「サイエンスナビコーナー」において自然科学学習プログラム(工作・観察等)を41回実施し、1,295名の参加を得た。

2. 収益事業(特別会計)

(1) 一般事業の実施

事業細目	内 容
1. 国立科学博物館に関する書籍の出版・販売	(1) 国立科学博物館発行「milsil (ミルシル)」の販売を行った。 (2) 地球館ガイドブック、日本館コンセプトブック等の販売を行った。 (3) 絵葉書、その他刊行物の販売を行った。
2. ミュージアムショップにおける教育標本等販売	(1) 展示品をモチーフにしたマスキングテープ、クリアファイル等、オリジナルグッズの販売を行った。 (2) 委託商品の販売を行った。 (3) Web通信販売を行った。

(2) その他

事業細目	内 容
両替機の設置	両替機を設置し、来館者への便宜を図った。